



北海道医療センターには28の診療科があります。その中で活躍する様々な診療科・診療部門が今取り組んでいる課題や最新の医療知識などをご紹介します。

【泌尿器科】

経験豊富な専門医による、
確かな手技が自慢です。



当院の泌尿器科では、副腎・腎臓・尿管・膀胱・前立腺・尿道・精巣・陰茎を原因とするさまざまな症状と病気を診察しています。良性疾患では前立腺肥大や尿路結石、最近では過活動膀胱でお悩みの方など、悪性疾患では膀胱がん、腎がんなどの患者様に多くご来院いただいています。

患者さまの術後のQOL向上のために。認定医が行う内視鏡手術

自然排石が困難と考えられる尿路結石や前立腺肥大症などでは、2008年からホルミウムヤグレーザーを利用した内視鏡手術を主に実施し、特に前立腺肥大の手術(HoLEP)数は、月に1例以上を実施しており経験が豊富です。また、日本内視鏡外科学会の泌尿器腹腔鏡技術認定医も在籍しておりますので、より安心して手術に臨んでいただけます。

腎がん、膀胱がんなど“がん”に対する治療もお任せください！

本年、北海道より「がん診療連携指定病院」の指定を受けた当院は、“がん”の治療にも力を入れており、当科でも化学療法をはじめ、泌尿器腹腔鏡技術認定医による腹腔鏡手術など、患者さまの病態・病状に併せて、安全で且つ最適な治療方法を検討し、患者さまが安心して治療いただけるよう内容充実に努めています。

骨盤臓器脱への治療手技について

骨盤臓器脱の中でも膀胱、そして子宮脱の場合はTVM(Tension-free Vaginal Mesh)という、専用のメッシュを用いた手術も当院では対応可能です。従来の手法に比べてTVM手術は手術時間が短く再発が少ないなどのメリットもあり、必要な研修を受けた医師が執刀に当たります。

下記のような症状の患者様は、是非、地域医療連携室を利用し、患者さまのご紹介をいただければ幸いです。

- ①肉眼的血尿、顕微鏡的血尿。
- ②背部・下腹部・会陰部・陰のうの痛みや違和感、排尿時の痛み。
- ③昼間や夜間に排尿回数が多い、我慢できない尿意、尿失禁。
- ④尿の出が悪い・時間がかかる、残尿感
- ⑤CT・超音波検査などでの副腎、腎、膀胱等の異常陰影

泌尿器科スタッフ



笹村

國島

氏名・職名	認定資格	主な専門分野
笹村 啓人 医長	日本泌尿器科学会認定専門医・指導医	泌尿器科診療一般及び手術
國島 康晴 医長	日本泌尿器科学会認定専門医・指導医 ICD(infection control doctor) 日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医	泌尿器科一般 泌尿器腹腔鏡手術 周術期感染症 院内感染 泌尿器科腫瘍